



コンサルティングエンジニア連盟会長就任挨拶

令和 5 年 2 月
コンサルティングエンジニア連盟
新会長 村田 和夫

平素、会員の皆様には、「コンサルティングエンジニア連盟」の活動にご理解、ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

この度、高野会長からバトンを引き継ぎ、令和 5 年 2 月に開催された総会に於いて CE 連盟の第八代会長に選任されました。微力ではありますが、会員の皆様方の期待に応えられるように努めてまいりたいと思います。

「コンサルティングエンジニア連盟」は、平成 13 年 7 月、建設コンサルタントなどのコンサルティングエンジニアにとって必要とされる政治活動を行うことを目的に設立されました。我々コンサルティングエンジニアは、国民から信頼され、独立の立場での確な技術的判断と適切な行動をもって、社会資本等の整備推進と改善を担うとともに、我々自身が技術力および資質の向上を図らなければなりません。

公共事業の必要性を理解している我々コンサルティングエンジニアが、更なる社会資本の充実、国土の強靱化に向けて、自律的活動を推進することが、コンサルティングエンジニアの地位の向上を図ることになります。そのための活動の一つが、立法・行政府への働きかけであり、社会資本整備の充実に理解ある政治家への支援を行っていくことです。

現在、佐藤信秋、足立敏之両参議院議員の政治活動等を全面的に支援しています。昨年参議院選挙では、会員の皆様のご努力もあり、足立参議院議員が約 24 万 8 千票を獲得することができました。

これまでも、「改正品確法の基本方針の改正」、平成26年以來の「公共事業の当初予算 6 兆円の継続的確保」、「5 か年 15 兆円国土強靱化加速化対策」が推進されました。令和 3 年に続き令和 4 年の補正予算では公共事業費 2 兆円が確保され、技術者単価も毎年向上してきています。コンサルティングエンジニアの社会的、経済的地位向上として、令和元年 6 月施行の「改正品確法に基づく基本方針の改正」に伴う運用指針で、「測量・調査設計」が明記され、コンサルティングエンジニアが、法律に裏付けられた第一歩となりました。

引き続き、連盟としては、両議員の国会・政治活動を支援することによって連盟の目的を実現し、建設コンサルタント業界の諸問題を解決していくことを基本に活動していきたいと考えます。

また、多様な力、若い力を継続的に確保育成していくことが不可欠です。このためには職場環境の改善と処遇の改善、そこで活躍するコンサルティングエンジニアが「やりがい」を感じられる事業への参画、活用が不可欠です。今期も以下の基本方針に変化はありません。会員の皆様のご理解とご支援をお願いします。

1. 安全・安心な国づくりのための社会資本整備の継続的推進
2. コンサルティングエンジニアの活用、育成
3. コンサルティングエンジニアの地位向上